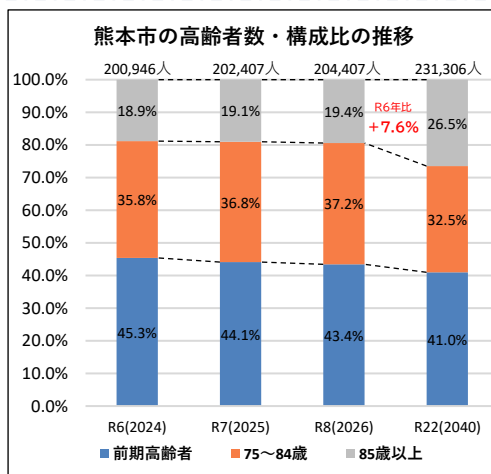
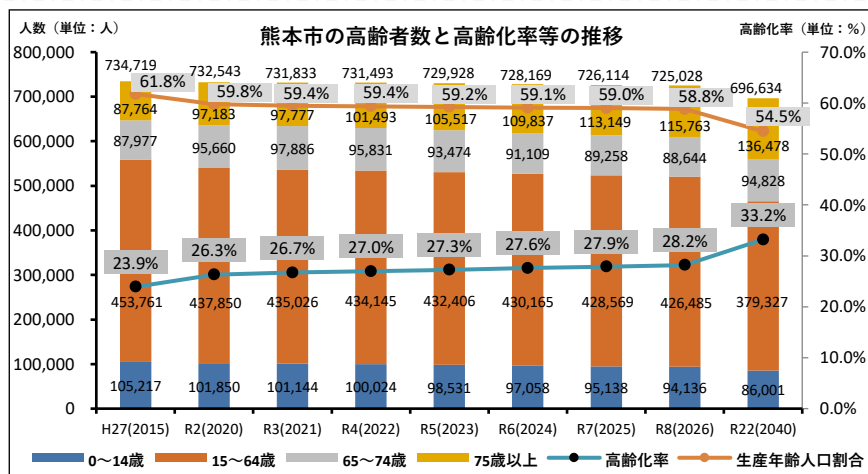


1. 高齢者を取り巻く状況

- 高齢化率は、次期計画期間の始期である令和6年（2024年）には27.6%（4人に1人が高齢者）に達し、令和22年（2040年）には33.2%（3人に1人が高齢者）に達すると見込まれる。
- 特に、要介護リスクの高い85歳以上の高齢者の増加が見込まれる。
- それに伴い、要介護（要支援）認定者数も増加する見込みであり、要介護（要支援）認定を受けている高齢者の約半数に認知度の低下が見られる。
- 介護サービスの保険給付費は令和4年度（2022年度）には、609億円と制度開始当初の約3倍にまで膨らんでいる。



2. 第8期の振り返り

(1) 成果指標の達成状況

- 元気な高齢者の割合は、地域における介護予防事業の展開や、自立支援・重度化防止の取組を行い、年々増加している状況。
- 一方、コロナ禍において、地域における高齢者の活動量が低下する等、今後、要介護リスクが高まることが危惧される。

指標名	第7期 目標 R2年度：78.46%			第8期 目標 R5年度：78.46%		
	基準値 H27年度(2015)	実績値 R元年(2019)	実績値 R2年度(2020)	実績値 R3年度(2021)	実績値 R4年度(2022)	目標年次 R5年度(2023)
65歳以上の元気な高齢者の割合※1	78.46%	78.31%	78.75%	78.94%	79.33%	年末頃算出予定

※1：65歳以上の「元気な高齢者の割合」とは、「要介護・要支援の認定を受けていない方の割合」（9月末時点）

(2) 検証項目の達成状況

	基準値 R1年度 (2019)	実績 R2年度 (2020)	実績 R3年度 (2021)	実績 R4年度 (2022)	目標値 R5年度 (2023)
地域におけるインフォーマルサービスの事例数	528	577	599	510	636
住民主体の通いの場の数	818	847	708	768	850
地域内での看取りの割合	19.7%	23.8%	24.8%	集計中	21.7%
認知症サポーター数	93,386	97,154	101,022	106,742	114,000
自立支援型地域ケア会議における個別事例の検討数	311	246	507	380	500

各検証項目は、目標達成に向け、これまで順調に推移していたが、「住民主体の通いの場の数」及び「地域におけるインフォーマルサービスの事例数」については、コロナ禍において、活動を定期的には実施できなかった団体が多く、大幅に減少している。

第9期くまもとはつらつプランの策定について

3. 第9期の基本的な考え方

(1) 基本理念

「一人ひとりの人権が尊重され、お互いに支え合いながら、住み慣れた地域で、健康でいきいきとそ
の人らしく安心して暮らし続けられる社会」の実現。

(2) 目標値

今後、要介護・要支援の認定率が高い85歳以上の方の増加が見込まれるが、特に第9期の計画期間
においては、効果的な健康づくり・介護予防の取組みを推進し、要介護・要支援の認定を受ける方の
増加を抑えることで、その割合を上昇させることを目標とする。

指標名	基準値 令和4年度(2022)	目標値 令和8年度(2026)
65歳以上の元気な高齢者の割合	79.33%	上昇※

※今後、具体的な目標値を検討

(3) 第9期における重点的取組み

現状や課題、これまでの取組を踏まえ、今後3年間で重点的に取り組む施策を設定

重点1 : 効果的な健康づくり・介護予防・重度化防止の推進

重点2 : サービス提供体制強化によるサービスの質の向上

重点3 : 住み慣れた地域での在宅生活を支える体制の強化

これらに加え「アフターコロナにおける高齢者の支援」についても取り組むこととする。

(4) 施策の体系

① 健康づくりと生きがいの促進

(1) 生涯現役で活躍できる場の拡充 **重点1**

(2) 効果的な健康づくり、介護予防（フレイル予防）、自立支援の推進 **重点1**

② 多様な主体と連携した生活支援

(1) 高齢者見守り体制の強化 (2) サービスの担い手の発掘・活動維持に向けた支援 **重点1**

(3) 災害時における配慮が必要な高齢者への支援 (4) 移動手段の確保

③ 医療・介護・その他の福祉分野等の連携推進

(1) 在宅医療・介護の提供体制の構築 **重点3** (2) 地域の在宅医療・介護を担う人材の育成

(3) 在宅医療・介護について市民、医療福祉専門職等への普及啓発

(4) 障がいのある高齢者に対する支援 **重点3** (5) 家族介護者に対する支援 **重点3**

(6) 福祉分野以外との連携の強化 **重点3**

④ 認知症施策の推進

(1) 認知症の人に関する理解の増進

(2) 認知症の人の生活におけるバリアフリー化の推進、社会参加の機会の確保

(3) 認知症の人を支えるサービスと対応力の向上 (4) 認知症の人と家族に対する支援 (5) 認知症の予防

⑤ 高齢者の権利擁護

(1) 高齢者虐待の防止と対応 **重点3** (2) 成年後見制度等による高齢者の権利擁護 **重点3**

⑥ 高齢者の住まいの確保

(1) 高齢者が自らに合った暮らし方を選択できる住まいづくり

⑦ 介護保険制度の円滑な運営とサービスの質の向上

(1) 広報・情報提供の充実 (2) 公平・公正な運営の確保

(3) 介護サービスの質の向上 (4) 介護給付の適正化 (5) 介護人材の確保 **重点2**

(6) 利用者負担軽減制度の利用促進 (7) 災害対策等の推進・充実

⑧ 介護サービス基盤等の整備

(1) 介護保険施設 (2) 地域密着型サービス事業所

(3) 居住系の居宅サービス事業所（広域型の特定施設） (4) その他の施設